



<来週の資金需給予想とイベント予定>

(単位：億円)

日付	資金需給予想			主な要因	オペ期日	オペスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
6/22 (月)	▲ 300	+ 50,700	+ 50,400	国庫短期証券発行償還 (3M・1Y) 国債償還 (5年・10年・20年) 流動性供給	国債補完供給 + 1,200		
6/23 (火)	トン	トン	トン				日：製造業・サービス業PMI (6月) 米：製造業・サービス業PMI (6月) 欧：製造業・サービス業PMI (6月)
6/24 (水)	▲ 500	▲ 29,000	▲ 29,500	国債発行 (5年)	共通担保 ▲ 8,000		日：金融政策決定会合における主な意見 (6月15・16日分) 氷見日銀副総裁が全国信用金庫大会であいさつ
6/25 (木)	▲ 500	+ 8,000	+ 7,500				日：日銀の田村審議委員が兵庫県金融経済懇談会で講演 米：PCE価格指数 (5月) GDP (1Q)
6/26 (金)	▲ 1,000	▲ 5,000	▲ 6,000	国債発行 (20年)			

<インターバンク>

日銀当座預金残高は週初、年金定時払い等の要因で前営業日対比7兆8,600億円増加の445兆3,600億円から始まった。その後、貸出増加支援オペの終了等の要因により減少し、19日は438兆7,300億円（速報）で越週した。
無担保コールON物加重平均金利は週初、0.727%から始まり、16日も横ばいであった。16日に金融政策決定会合で政策金利の0.25%程度の引き上げが決定し、17日には同金利は0.978%に上昇し、その後は概ね横ばい圏で推移した。
ターム物は1W～3W物0.981%～1.240%のレンジ、1M～3M物1.050%～1.230%のレンジで出合が見られた。
来週の予定は、国内では24日に金融政策決定会合における主な意見の公表（6月15・16日分）、海外では25日に米PCE価格指数（5月）の公表、米GDP（1Q）の公表などがある。

[無担保コールレート]

	予想レンジ (%)
O/N	0.950 ~ 0.978
1M	1.05 ~ 1.20
2M	1.05 ~ 1.20
3M	1.10 ~ 1.30
6M	1.20 ~ 1.50

<レポ>

足許GCは15日まで0.75%～0.755%の狭いレンジで取引された。政策決定会合2日目となる16日は、朝方から利上げを織り込んだ動きとなり、0.95%近辺から出合いははじめ1.000%近辺まで上昇した。17日以降は1.000%～1.005%の狭いレンジでの出合いとなった。
SC取引は2年470～482回債、5年155～185回債、10年356～372、378～381回債、20年110～130回債、30年86～90回債などに引合いが見られた。

[オープン市場]

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	0.90台
CP 3M (a-1+)	1.0 ~ 1.2

<CP>

今週の入札発行総額は1兆6,175億円で、週間償還額の1兆3,915億円を上回った。発行残高は、先週末時点の24兆2,511億円から、6月18日時点で24兆2,187億円へと減少した。発行市場では、機械・建設業をはじめとする幅広い業種で、大型の発行案件が見られた。入札案件の発行レートは、a-1格相当の1か月物で1.0%台から1.1%台、3ヶ月物で1.1%台から1.3%程度と、幅広い水準での取引が確認された。

来週の償還額は、約3兆8,000億円となっている。発行市場は、一部発行体による四半期末に向けた有利子負債の圧縮が進むことから、大幅な償還超が見込まれる。発行レートは、6月15・16日の金融政策決定会合で政策金利が0.75%から1.0%へ引き上げられたことを受け、市場は引き続き水準を見極める展開となるだろう。

<TDB>

18日の6M（第1386回債）の入札は、最高落札利回り1.1645%（前回債1.1429%）、平均落札利回り1.1583%（前回債1.1357%）となった。
19日の3M（第1387回債）の入札は、最高落札利回り0.9224%（前回債0.9387%）、平均落札利回り0.9107%（前回債0.9294%）となった。
来週の入札は26日に3Mが予定されている。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。